
第8章 オプションの取り付け

本章では、次のオプションの取り付け方と取り外し方を説明します。

- オプションの SIMM とハード・ディスク (236 ページ)
オプションの SIMM には、次のものがあります。
 - 増設用メモリー・オプション
 - フラッシュ・メモリー
 - PAGES & ESC/P オプション
 - IBM IPDS オプション
- ネットワーク・カード (244 ページ)
- 両面印刷ユニット (248 ページ)
- フェースアップ・トレイ (254 ページ)
- 2500 枚給紙ユニット (259 ページ)
- 封筒トレイ (267 ページ)
- フィニッシャー (270 ページ)

重要!

オプションを取り付けた後は、次の 2 つを必ず行って下さい。

- (1) プリンター構成ページを印刷します。取り付けたオプションが、正しく認識されていることを確認します。『プリンター構成ページを印刷する』(40 ページ) を参照してください。
- (2) プリンター・ドライバーの設定情報を更新します。『プリンター・ドライバーの設定を行う』(29 ページ) を参照してください。

静電気に敏感な部品の取り扱い

オプションやコントローラー・カードなどを取り扱うときは、次の点に注意してください。

- 静電気の発生をなるべく抑えるため、不必要に体を動かすことは避けてください。

- 部品は慎重に取り扱ってください。オプションのカードやメモリーは、端を持ちます。基板の部品や配線部分には絶対に手を触れないでください。
- オプションは静電気防止用の袋に入っています。袋からオプションを取り出す前に、身の回りの金属製のものに袋を 2 秒以上接触させてください。体と袋の静電気を逃がすためです。たとえば、コントローラー・カードの取り付け金具に触れると有効です。コントローラー・カードについては『コントローラー・カードを取り外す』(236 ページ)を参照してください。
- オプションを袋から取り出したら、できるだけ下に置かずに、そのままコントローラー・カードに取り付けるようにしてください。下に置くときは、オプションが入っていた袋を必ず下敷きにしてください。
- オプションをプリンターのカバーや金属の上には置かないでください。

SIMM とハード・ディスク

オプションの SIMM には、次のものがあります。

- 増設用メモリー・オプション (DRAM) : 4MB、8MB、16MB、32MB
- フラッシュ・メモリー : 2MB、4MB
- PAGES & ESC/P オプション
- IBM IPDS オプション

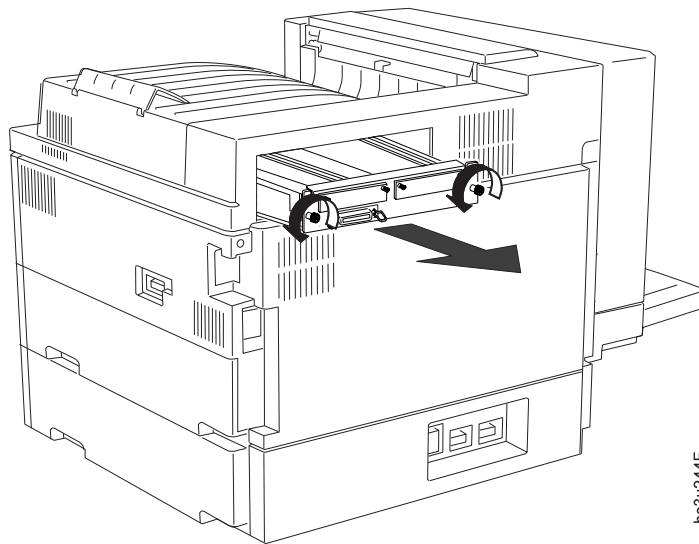
SIMM やハード・ディスクを取り付けるには、次の手順でまずコントローラー・カードを取り外します。

コントローラー・カードを取り外す

コントローラー・カードを取り外すには、次のようにします。

1. プリンターの電源を切ります。
重要: 印刷中には電源を切らないでください。印刷中に電源を切ると紙詰まりが起きます。
2. 電源コードをコンセントから抜きます。
3. プリンターの背面から電源コードを外します。

4. プリンターの背面を見ると、コントローラー・カードを固定している大きなねじが 2 つ見つかります。ねじを手で緩めて、コントローラー・カードを取り外します。



注: この図では、コントローラー・カードにネットワーク・カードが付いていません。ネットワーク・カードが付いているときは、ネットワーク・カードを付けたまま、コントローラー・カードを取り外してください。ネットワーク・カードを取り外す必要はありません。

5. コントローラー・カードを平らな所に置きます。
6. SIMM を取り付けるときは、『SIMM を取り付ける』 (237 ページ) を参照してください。ハード・ディスクを取り付けるときは、『ハード・ディスクを取り付ける』 (240 ページ) を参照してください。

SIMM を取り付ける

重要!

『静電気に敏感な部品の取り扱い』 (235 ページ) の指示に従ってください。

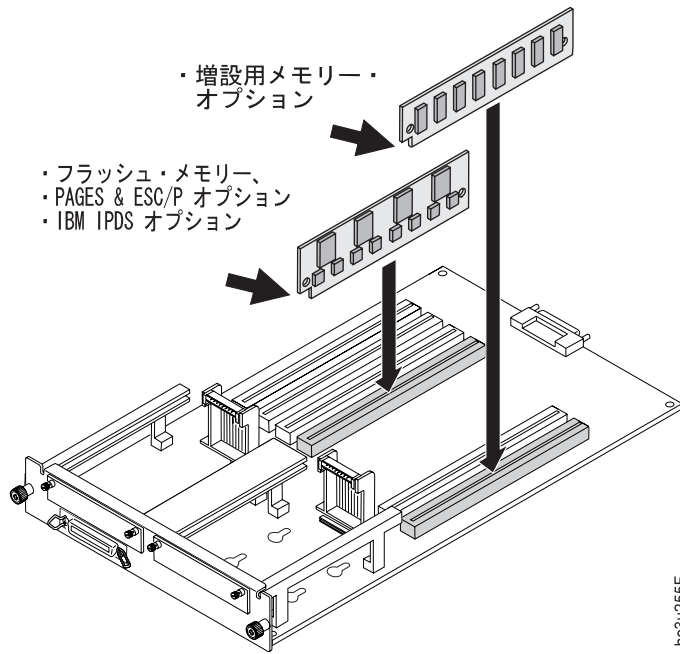
SIMM を取り付けるには、次のようにします。

1. プリンターの電源を切ります。
2. 電源コードをコンセントから抜きます。

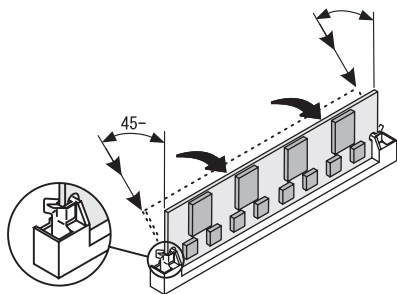
3. コントローラー・カードを取り外します。『コントローラー・カードを取り外す』(236 ページ)を参照してください。
4. コントローラー・カード上には、SIMM を取り付ける「ソケット」が 6 つあります。SIMM の種類によって、取り付ける位置が変わります。取り付ける位置を間違えると、プリンターは正しく動作しません。
図を見てください。
コントローラー・カード上の 6 つのソケットは、次の 2 つのグループに分かれています。
 - a. ソケット 2 つのグループ (図の手前側の 2 つのソケット)
 - b. ソケット 4 つのグループ (図の奥の方の 4 つのソケット)ソケット 2 つのグループには、次の SIMM を取り付けます。
 - 増設用メモリー・オプションソケット 4 つのグループには、次の SIMM を取り付けます。
 - フラッシュ・メモリー
 - PAGES & ESC/P オプション
 - IBM IPDS オプション

注:

- それぞれのグループの中では、どのソケットに SIMM を取り付けても構いません。たとえばフラッシュ・メモリーは、ソケット 4 つのグループの中なら、どこに取り付けても正しく動作します。ただし、次の順序に従うと SIMM が取り付けやすくなります。
 - ソケット 2 つのグループは、コントローラー・カードの端の側から先に SIMM (増設用メモリー・オプション) を取り付けます。
 - ソケット 4 つのグループは、コントローラー・カードの中央側から順に SIMM (フラッシュ・メモリー、PAGES & ESC/P オプション、IBM IPDS オプション) を取り付けていきます。
- ソケット 4 つのグループには、工場出荷時にすでに 2 つの SIMM (PostScript & PCL、日本語フォント) が装着されています。これらは外さないでください。
- PAGES & ESC/P オプションとフラッシュ・メモリーは、同時には装着できません。PAGES & ESC/P オプションには、4MB フラッシュ・メモリーの機能が含まれています。



- SIMM の切り欠き部分が、ネットワーク・カードのスロットの側に来るようにします。切り欠き部分は下側 (ソケットと接触する側) になります。まず SIMM を 45 度に傾けて、斜めにソケットに差し込みます。親指で SIMM の両端を同じ強さで押し、奥まで入れます。次に、SIMM が基板と垂直になるように立てます。ソケットの両端のツメが「カチッ」といって SIMM をロックします。親指でツメを動かした方が楽に取り付けられることもあります。



- コントローラー・カードの横から SIMM の位置を見て、正しく取り付けられていることを確かめます。

7. コントローラー・カードを再び取り付けます。『コントローラー・カードを再び取り付ける』(242 ページ)を参照してください。

ハード・ディスクを取り付ける

重要!

『静電気に敏感な部品の取り扱い』(235 ページ)の指示に従ってください。

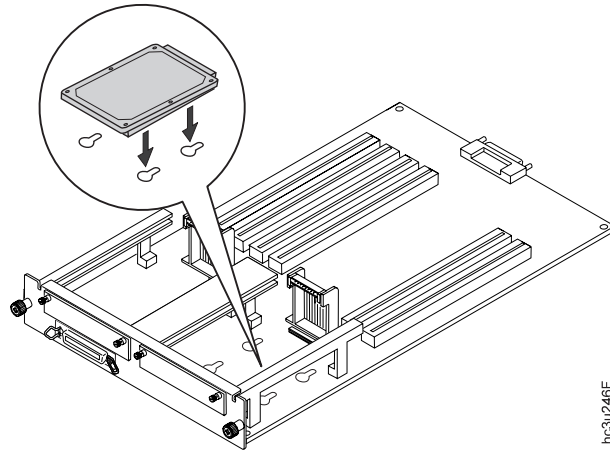
ハード・ディスクを取り付けると、「部単位で印刷」の機能が利用できるようになります。「部単位で印刷」とは、プリンターにジョブを 1 回送るだけで、2 部以上のコピー印刷を行う機能です。ハード・ディスクがあると部単位でのコピー印刷ができます。ハード・ディスクがないとページごとのコピーになります。「部単位で印刷」を行うときは、プリンター・ドライバーの設定画面で「部単位で印刷」を指定します。

ハード・ディスクを取り付けるには、次のようにします。

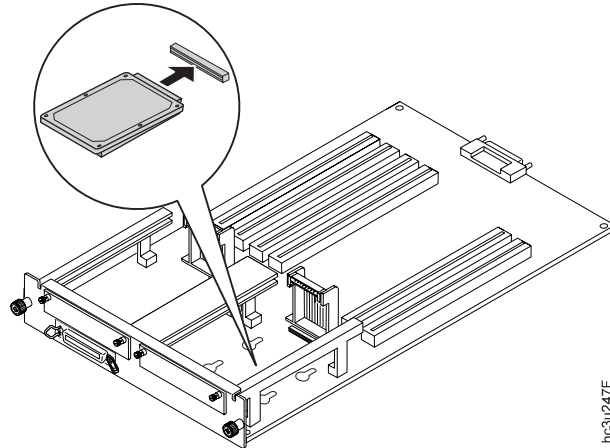
1. プリンターの電源を切ります。
2. 電源コードをコンセントから抜きます。
3. コントローラー・カードを取り外します。『コントローラー・カードを取り外す』(236 ページ)を参照してください。
4. ハード・ディスクを袋から取り出します。

- ハード・ディスクの下側に、取り付け用の突起が 4 つ付いています。4 つの突起を、コントローラー・カードの 4 つの穴に合わせます。

注: ハード・ディスクの取り付け位置の上に、ネットワーク・カードが付いていることがあります。このときは、ハード・ディスクを取り付ける前に、ネットワーク・カードを取り外します。



- ハード・ディスクの突起を、コントローラー・カードの穴にはめ込みます。それから、ハード・ディスクをコントローラー・カードの下部にあるコネクタの方へスライドさせます。ハード・ディスク側の端子のピンを、コネクタの中にしっかりと差し込みます。

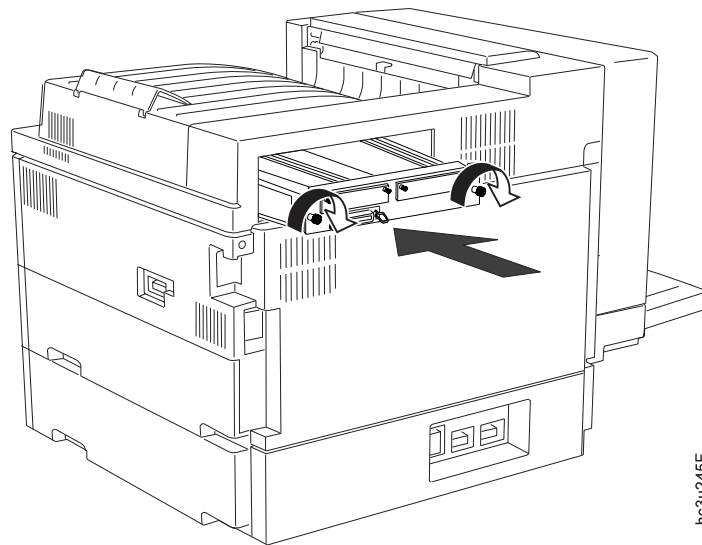


7. コントローラー・カードを再びプリンター本体に取り付けます。『コントローラー・カードを再び取り付ける』(242 ページ) を参照してください。
8. プリンター・ドライバーの設定情報を更新します。ドライバーの設定画面で、ハード・ディスクを取り付けたことを指定してください。『プリンター・ドライバーの設定を行う』(29 ページ) を参照してください。

コントローラー・カードを再び取り付ける

コントローラー・カードを再び取り付けるには、次のようにします。

1. プリンターの電源を切ります。
2. 電源コードをコンセントから抜きます。
3. プリンター背面の開口部を見ると、内側の左右にガイドの溝が見えます。コントローラー・カードを溝に合わせ、プリンター内に差し込みます。
4. コントローラー・カードの左右にあるねじを手で締めます。



5. プリンターの背面にあるコネクタに電源コードを差し込みます。
6. 電源コードをコンセントに差し込み、電源を入れます。
7. プリンターが起動すると、「インサツカノウ」というメッセージが操作パネルに表示されます。

注:

- a. ハード・ディスクを取り付けたときは、操作パネルに次のメッセージが表示されます。

+ ディスクヲ フォーマット - ディスクヲ ムシ

[値] キーを押して、ハード・ディスクをフォーマット (初期化) してください。

- b. 液晶表示部に黒い長方形が表示されたら、コントローラー・カードをいったん取り外して、取り付け直してください。
8. プリンター構成ページを印刷して、「INSTALLED OPTIONS」の項目を見ます。取り付けたオプションが正しく認識されていれば、オプションの名前が印刷されます。『プリンター構成ページを印刷する』 (40 ページ) を参照してください。

注: 取り付けたオプションの名前が印刷されないときは、次のようにしてください。

- a. コントローラー・カードを取り外します。
 - b. SIMM やハード・ディスクが正しく取り付けられていることを確認します。
 - c. コントローラー・カードを再び取り付けます。
9. プリンター・ドライバーの設定情報を更新します。ドライバーの設定画面で、SIMM やハード・ディスクを取り付けたことを指定してください。『プリンター・ドライバーの設定を行う』 (29 ページ) を参照してください。

ネットワーク・カード

次のネットワーク・カード(オプション)を使うと、InfoPrint 40 をネットワークに直接接続できます。

- イーサネット用 ネットワーク・カード (10BaseT と 10Base2 用)
- 高速イーサネット用 ネットワーク・カード (100BaseTx と 10BaseT 用)
- トークンリング用 ネットワーク・カード
- IBM TWINAX SCSインターフェース・カード
- IBM COAX SCSインターフェース・カード

違う種類のカードを 2 枚同時に装着できます。

注: 同じ種類のカードを 2 枚取り付けることはできません。たとえば、イーサネット用のネットワーク・カードを 2 枚取り付けることはできません。イーサネット用ネットワーク・カード 1 枚とトークンリング用ネットワーク・カード 1 枚ならば同時に装着できます。

システム管理者とネットワーク管理者の方は、次のマニュアルをよくお読みください。プリンターとコンピューター・システムが正しく動作するために必要です。

- イーサネットおよびトークンリング構成の手引き (プリンター本体に付属しています)
- Twinax/Coax 構成の手引き (TWINAX SCS と COAX SCS のインターフェース・カードに付属しています)

InfoPrint 40 をネットワーク接続するのに必要なセットアップ作業は、システム管理者かネットワーク管理者の方が行ってください。

ネットワーク・カードを取り付ける

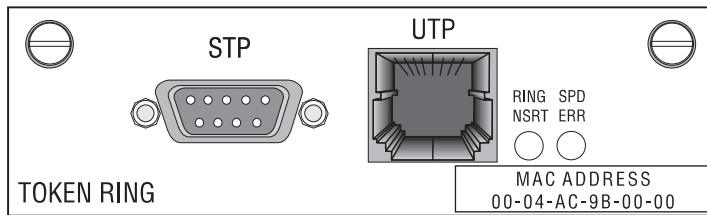
重要!

『静電気に敏感な部品の取り扱い』 (235 ページ)の指示に従ってください。

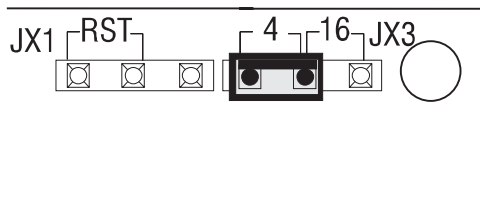
ネットワーク・カードを取り付けるには、次のようにします。

1. ネットワーク・カードの箱を開け、付属しているソフトウェアとマニュアルを保管しておきます。

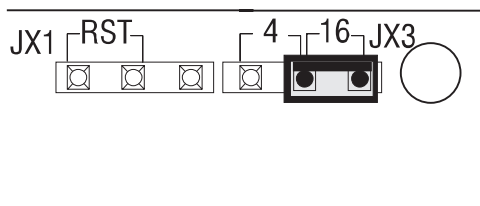
2. トークンリング用カードを取り付けるときは、次の手順に従い、カードの回線速度を設定します。トークンリング用以外のカードを取り付けるときは、この手順を飛ばして、手順 3 に進みます。
- a. トークンリング用カードのコネクターがある金属板が手前に来るように置きます。



- b. カードの奥の側(金属板とは反対側)の右の方に、6つのピンと2つの小さいジャンパーがあります。
- 4 Mbps ネットワークに接続するときは、ジャンパーを 4 と印字されている側のピンに付けます。



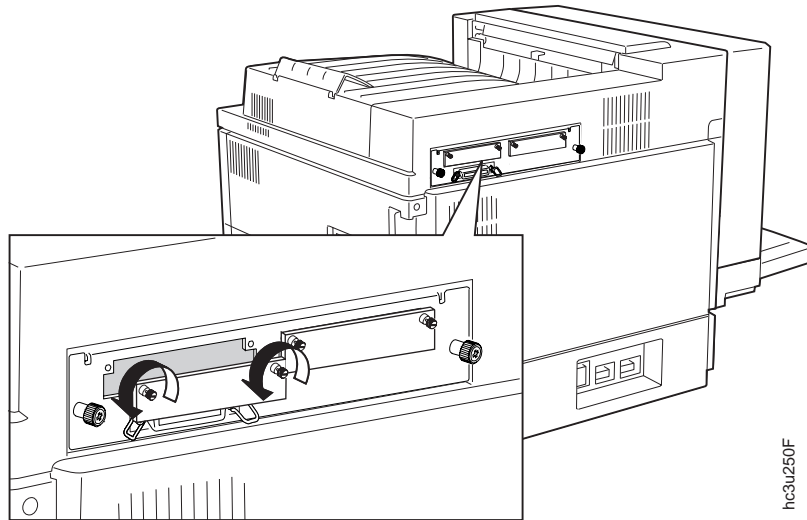
- 16 Mbps ネットワークに接続するときは、ジャンパーを 16 と印字されている側のピンに付けます。



3. プリンターの電源を切ります。

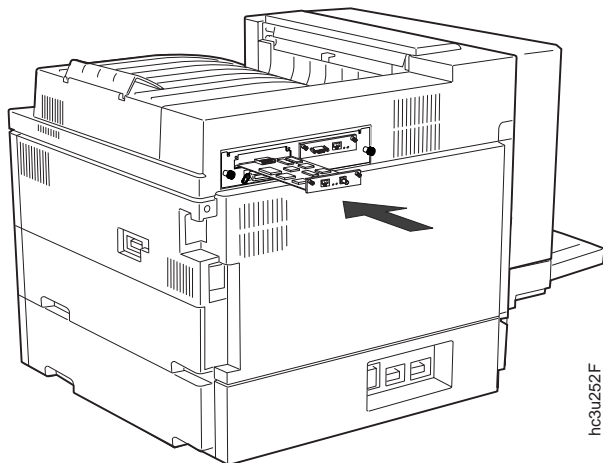
重要: 印刷中には電源を切らないでください。印刷中に電源を切ると紙詰まりが起きます。

4. 電源コードをコンセントから抜きます。
5. プリンターの背面から電源コードを外します。
6. ネットワーク・カードを取り付けるスロットは、プリンター背面の左側に 2 つあります。カードを 1 枚だけ取り付けるときは、左のスロットを使います。
7. スロットのカバーを固定しているねじを緩めて外します。カバーを取り外し、保管しておきます。カバーは、後でまた使うことがあります。

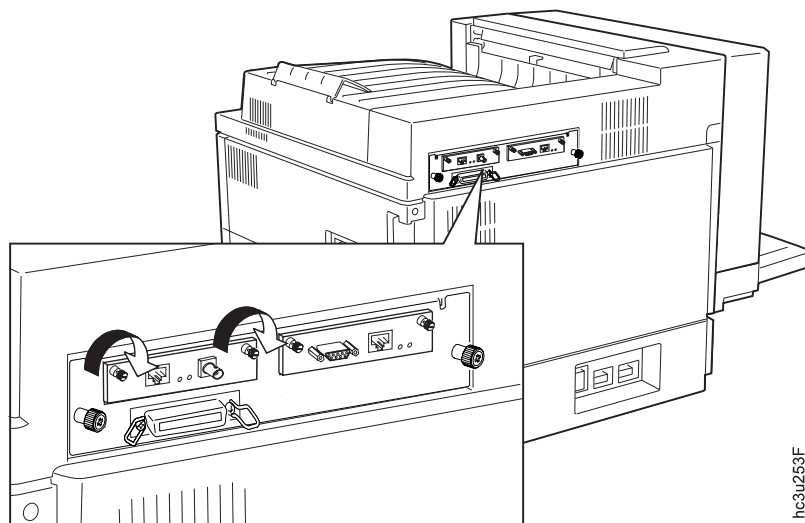


hc3u250F

8. スロットの内側を見ると、左右にガイドの溝が見えます。カードを溝に合わせて、プリンター内に差し込みます。カード先端の端子が、奥のコネクターにきちんとはめ込まれるまで、静かに強く押し込みます。



9. ねじを手で締めます。



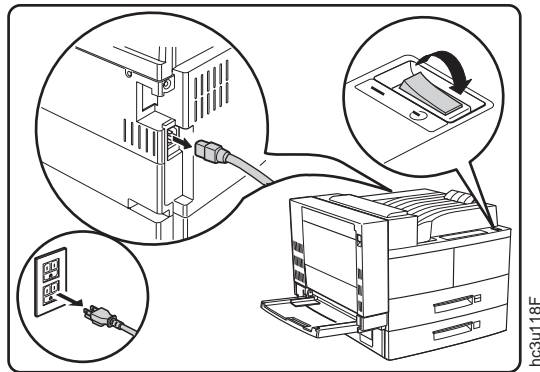
10. 2 枚目のカードを取り付けるときは、手順 7 から 9 を繰り返します。
11. カードの取り付けが済んだら、システム管理者がネットワークの設定を行います。次のマニュアルを参照してください。

- イーサネットおよびトークンリング構成の手引き
(プリンター本体に付属しています)
- Twinax/Coax 構成の手引き
(TWINAX SCS とCOAX SCS のインターフェース・カードに付属しています)

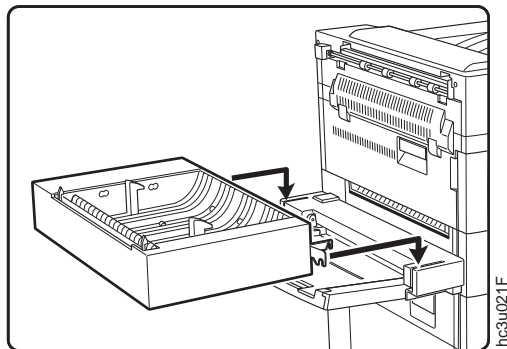
両面印刷ユニット

両面印刷ユニットを取り付ける

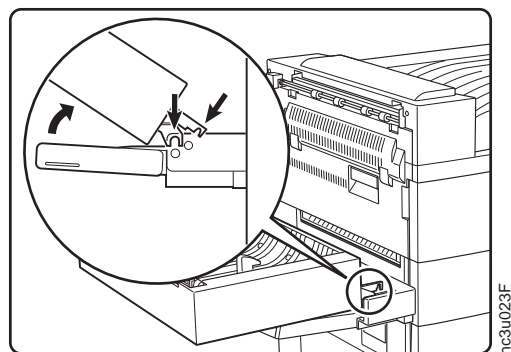
1. プリンターの電源を切ります。
2. プリンターから電源コードを抜きます。



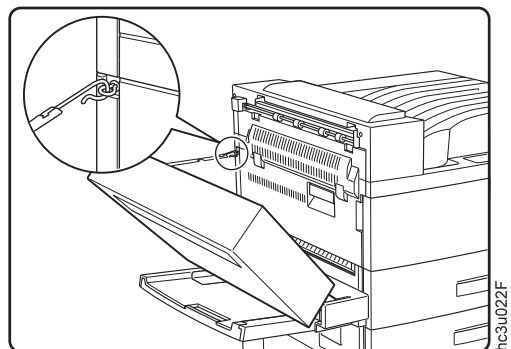
3. 両面印刷ユニットの取り付け金具を、補助トレイ取り付け部分の金属の軸にかけます。



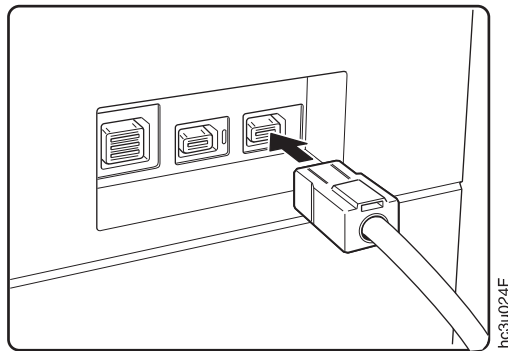
4. 補助トレイ取り付け部分の右側 (操作パネル側) に金属の軸があります。両面印刷ユニットを持ち上げながら、留め金を軸にはめ込みます。カチッと音がして、留め金が軸に固定されます。



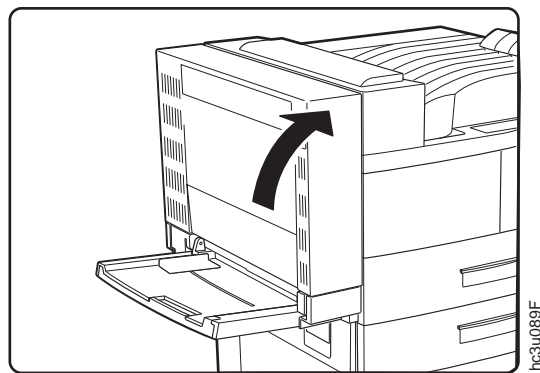
5. 安全ひもを掛けて両面印刷ユニットを固定します。



6. 両面印刷ユニットのケーブルをプリンターの両面印刷コネクタに差し込みます。



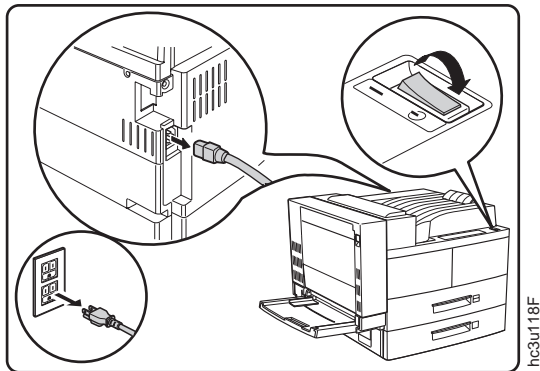
7. 両面印刷ユニットを閉じます。



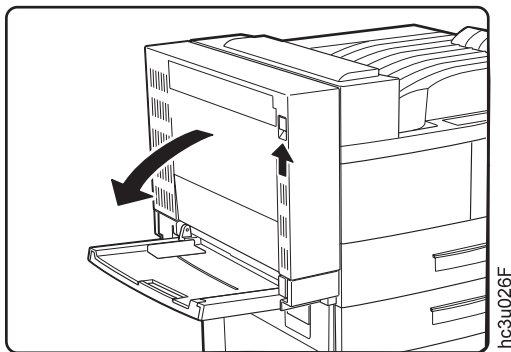
8. プリンターの電源コードをつないで、電源を入れます。
9. 両面印刷ユニットが正しく取り付けられたことを確認するためには、PCL5e フォントのリストを印刷してください。このリストは、両面印刷を行うのに十分な長さになります。『PCL5e フォントのリストを印刷する』(47 ページ) を参照してください。
10. プリンター・ドライバーの設定を更新します。「両面印刷ユニットが付いている」設定にしてください。

両面印刷ユニットを取り外す

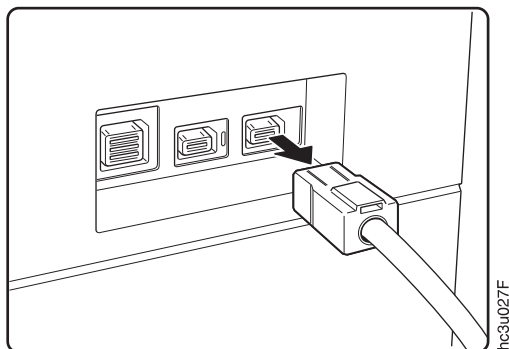
1. プリンターの電源を切ります。
2. プリンターから電源コードを抜きます。



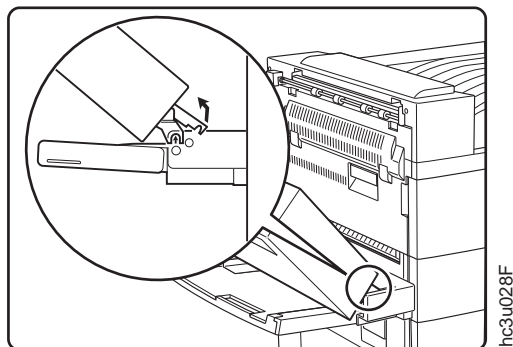
3. 封筒トレイが付いているときは、取り外してください。取り外し方は『封筒トレイを取り外す』(269 ページ) を参照してください。
4. 両面印刷ユニットを開きます。



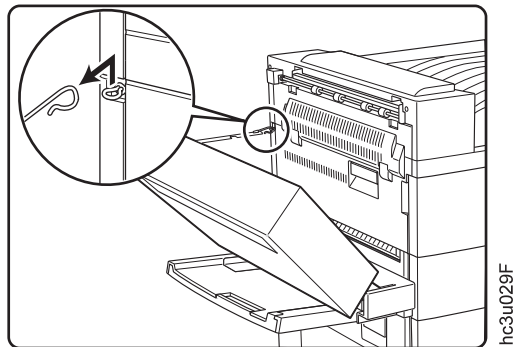
5. 両面印刷ユニットのケーブルをプリンターから外します (ケーブルのプラグを外すには、プラグ上面の留め具を押します)。



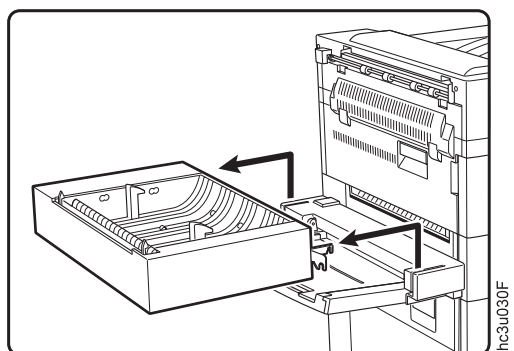
6. 補助トレイ取り付け部分の右側 (操作パネル側) に、両面印刷ユニットを留めている金属の軸があります。両面印刷ユニットから留め金が伸びて、この軸に掛かっています。両面印刷ユニットを少しだけ持ち上げ、留め金に手をかけて軸から外します。外した留め金は、両面印刷ユニット側にずらして、軸に戻らないようにします。



7. 安全ひもをプリンターから外します。



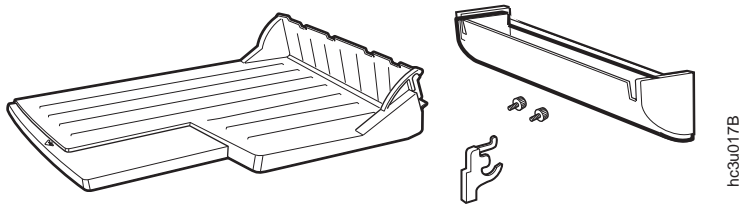
8. 両手を使って、両面印刷ユニットを取り外します。両面印刷ユニットを上方に持ち上げると、補助トレイ取り付け部分からはずれます。



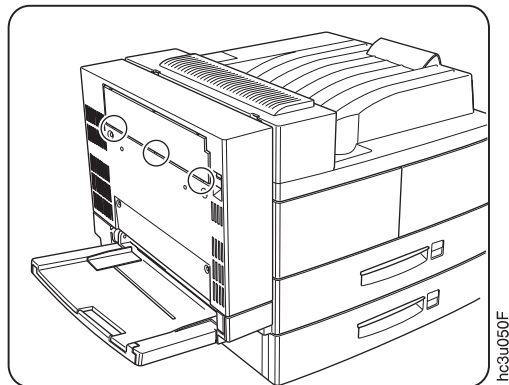
9. 両面印刷ユニットを安全な場所に保管します。

フェイスアップ・トレイ

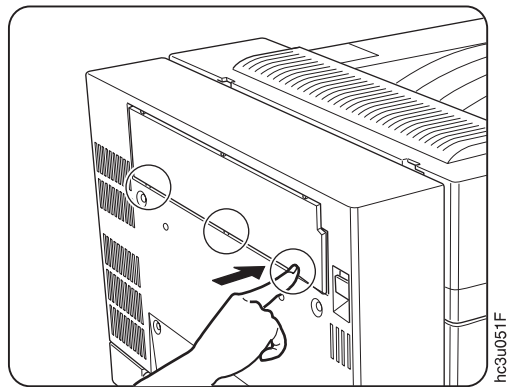
フェイスアップ・トレイを取り付ける



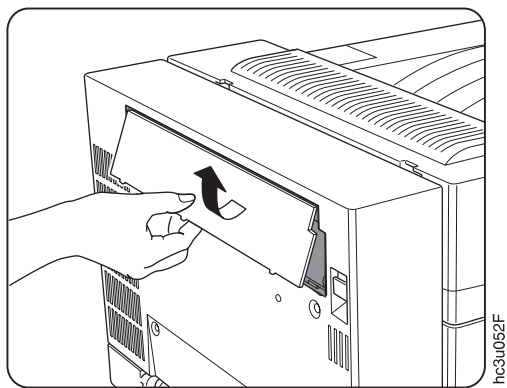
1. プリンターの電源を切ります。
2. 電源コードをコンセントから抜きます。
3. 排紙部カバーを取り外します。排紙部カバーは両面印刷ユニットに付いています。
 - a. 排紙部カバーの下端に、接続部分が 3 つあります (図を見てください)。この接続部分を外します。



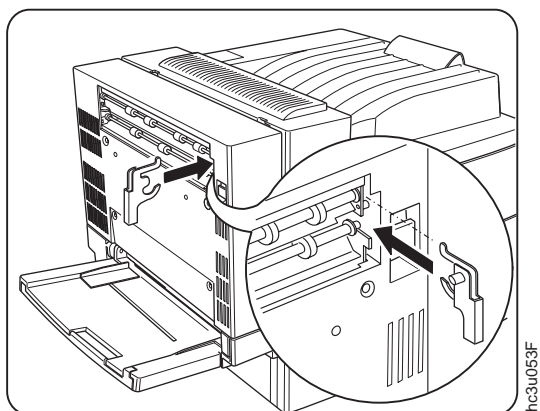
- b. 図に示す場所を指で押して、右端の接続部分を折り取ります。これを繰り返して、残りの 2 つの接続部分も折り取ってください。



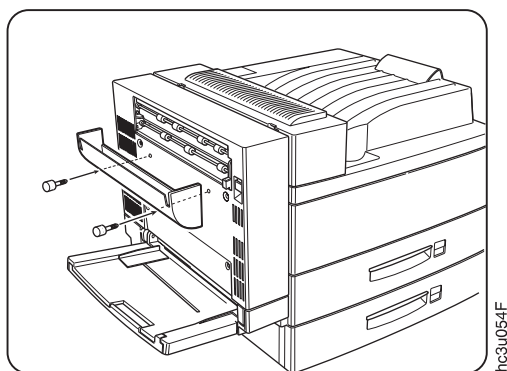
- c. 図のように排紙部カバーを持ち上げて、プリンター本体から取り外します。



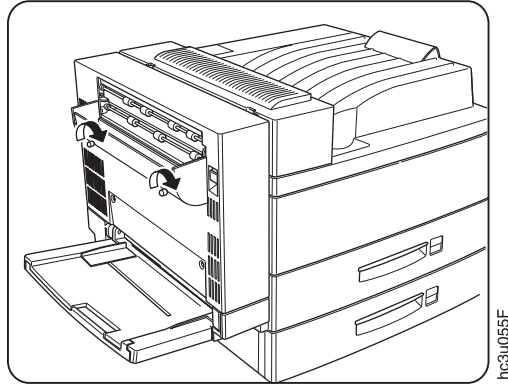
4. フェースアップ・トレイに付属している取り付け金具（1 個）を両面印刷ユニットに挿入します。



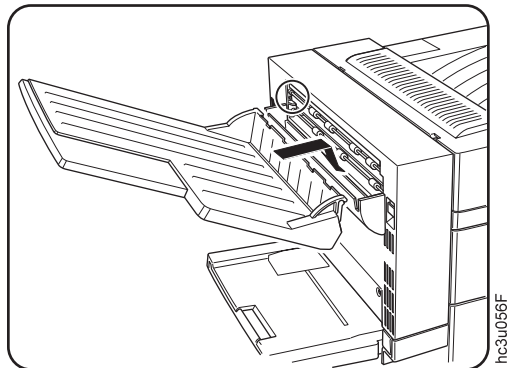
5. フェースアップ・トレイには、取り付け金具以外に、トレイ受けと 2 本のねじが付属しています。トレイ受けは、フェースアップ・トレイを支えるためのものです。フェースアップ・トレイとほぼ同じ幅です。2 本のねじをトレイ受けの穴に差し込みます。



6. トレイ受けを両面印刷ユニットに取り付け、ねじを締めます。

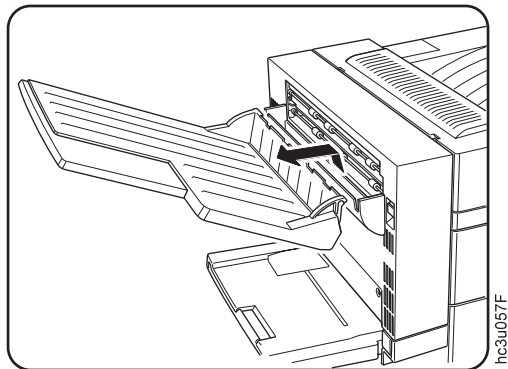


7. 両面印刷ユニットの左側に、トレイ取り付け用の小さな軸が突き出ています。右側の取り付け金具にも軸があります。左側の軸を、フェースアップ・トレイの左側にある窪みにはめ込みます。右側の軸と窪みも同様に合わせます。このようにすると、フェースアップ・トレイがトレイ受けの上にしっかりと固定されます。

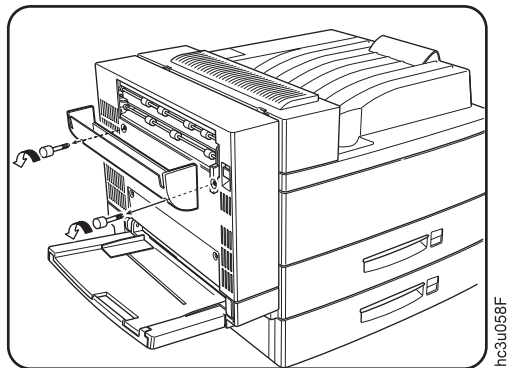


フェースアップ・トレイを取り外す

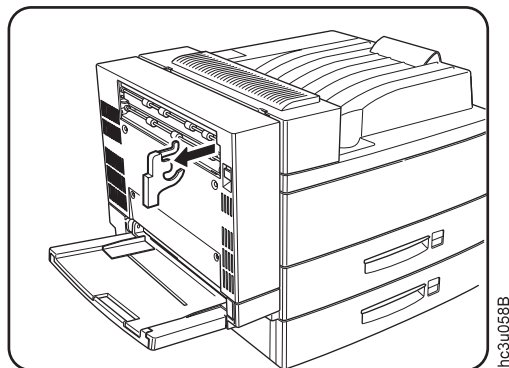
1. プリンターの電源を切ります。
2. 電源コードをコンセントから抜きます。
3. フェースアップ・トレイを少し持ち上げ、両面印刷ユニットから外します。



4. ねじを緩め、トレイ受けを取り外します。



5. 両面印刷ユニットから取り付け金具を外し、保管しておきます。取り付け金具は、後でまた使います。



2500 枚給紙ユニット (トレイ 3、4、5)

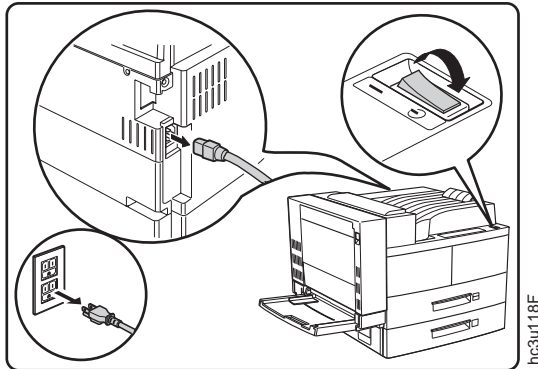
2500 枚給紙ユニットは、トレイ 3 (500 枚)、トレイ 4 (1000 枚)、トレイ 5 (1000 枚)からなります。

注意

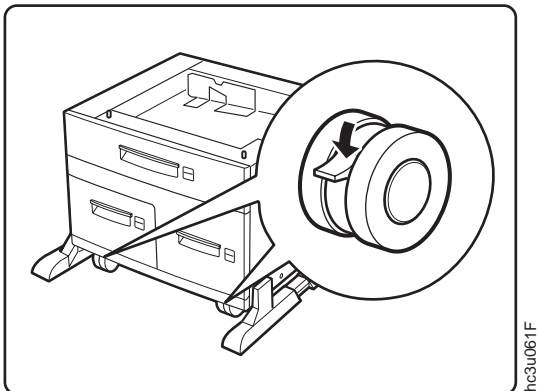
<2-28> 2500 枚給紙ユニットの重量は約 35 kg です。2500 枚給紙ユニットを持ち上げるときは 2 人で行ってください。持ち上げるときは十分に注意してください。移動するとき、車輪を使うと 1 人で動かせます。

2500 枚給紙ユニット (トレイ 3、4、5) を取り付ける

1. プリンターの電源を切ります。
2. 電源コードをコンセントから抜きます。



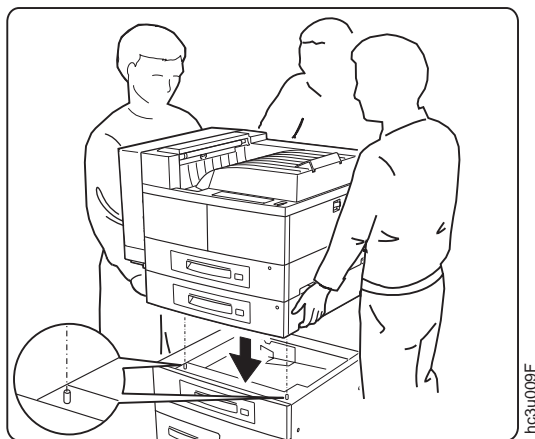
3. プリンターの背面から電源コードを外します。
4. 2500 枚給紙ユニットの前側の 2 つの車輪をロックします。



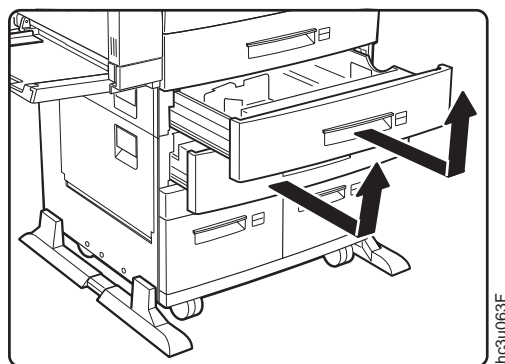
5. 3人でプリンターを持ち上げ、2500枚給紙ユニットの上を下ろします。図のように、プリンターと2500枚給紙ユニットの位置を合わせます。

⚠ 注意

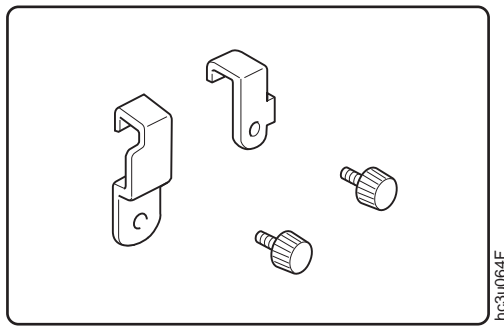
- <2-26> プリンター本体の重量は約 45 kg です (2500枚給紙ユニットとフィニッシャーは含みません)。持ち上げるときは 3人で行ってください。持ち上げるときは十分に注意してください。



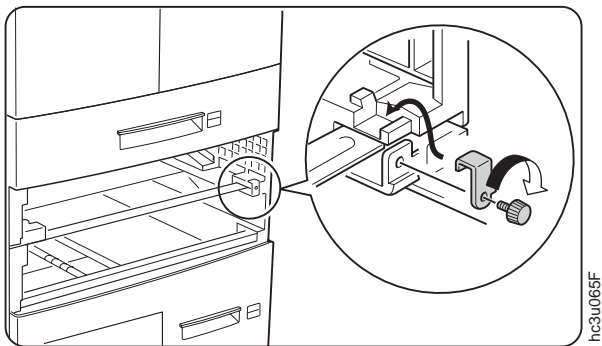
6. プリンター本体側のトレイ 2 を止まるまで引き出します。それから、上に持ち上げてトレイ 2 を外します。同じ方法で、2500枚給紙ユニットのトレイ 3 を取り外します。給紙トレイの中に梱包材が入っているときは、すべて取り出します。梱包材は保管しておいてください。後で使うことがあります。



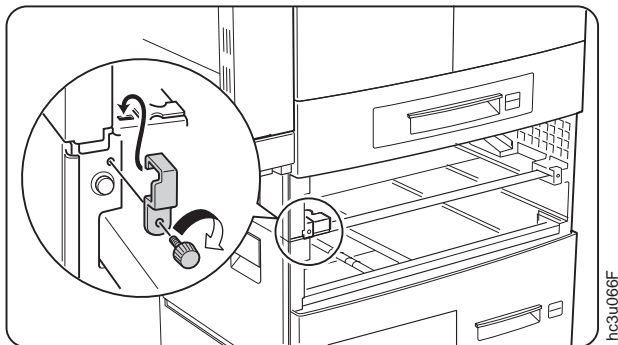
7. 2500 枚給紙ユニットには、取り付け金具 2 つとねじ 2 本をが付属しています。2 つの取り付け金具は、違う形をしています。



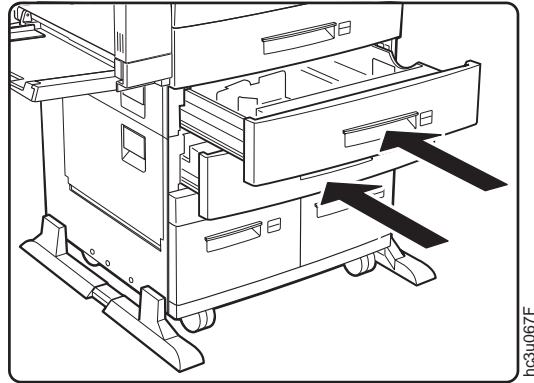
8. 図のように、右側用の取り付け金具をプリンターに取り付けてねじ止めします。



9. 左側用の取り付け金具も同様にしてプリンターに取り付けます。

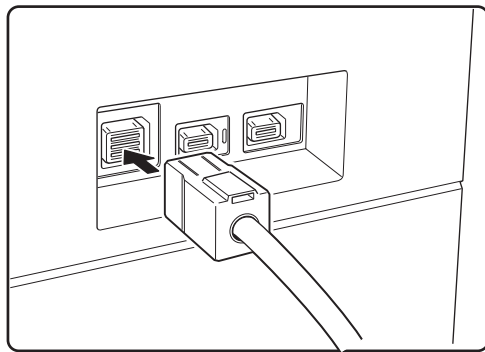


10. トレイ 2 とトレイ 3 をプリンターに取り付けます。



hc3u067F

11. 2500 枚給紙ユニットには、接続ケーブルがテープで貼り付けられています。テープをはがし、接続ケーブルをプリンター本体背面の専用コネクタに差し込みます。

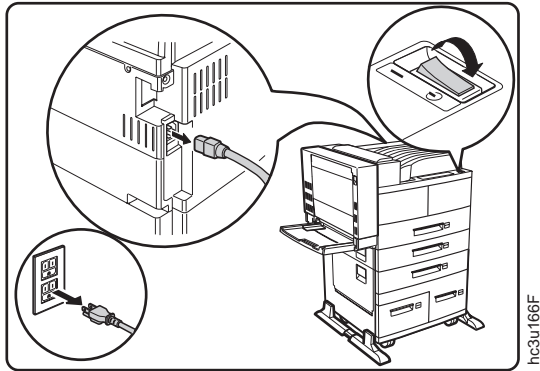


hc3u069F

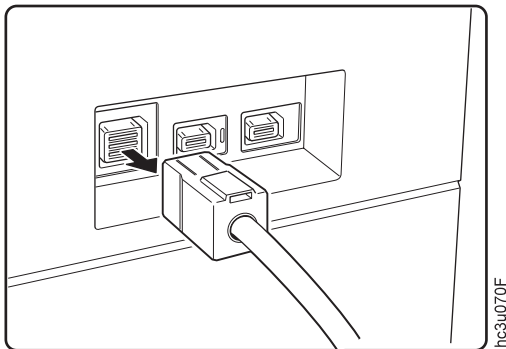
2500 枚給紙ユニット (トレイ 3、4、5) を取り外す

2500 枚給紙ユニットを取り外すには、次のようにします。

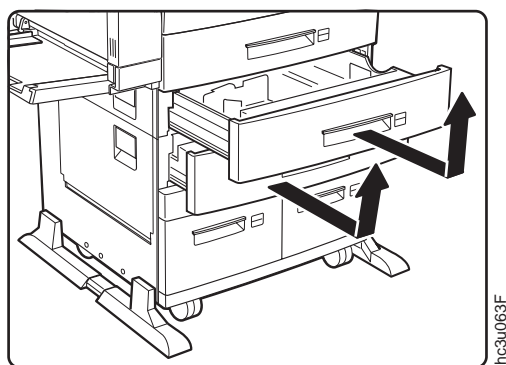
1. プリンターの電源を切ります。
2. 電源コードをコンセントから抜きます。



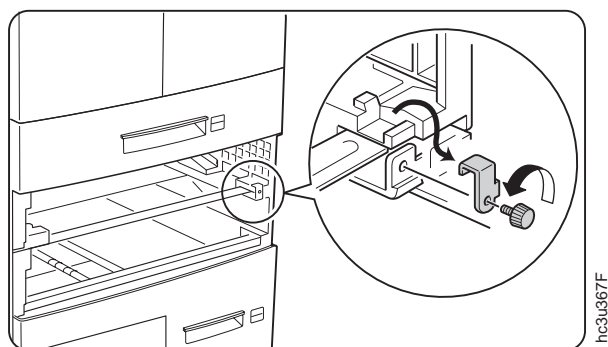
3. プリンターの背面から電源コードを外します。
4. 2500 枚給紙ユニットの接続ケーブルをプリンター本体から外します。



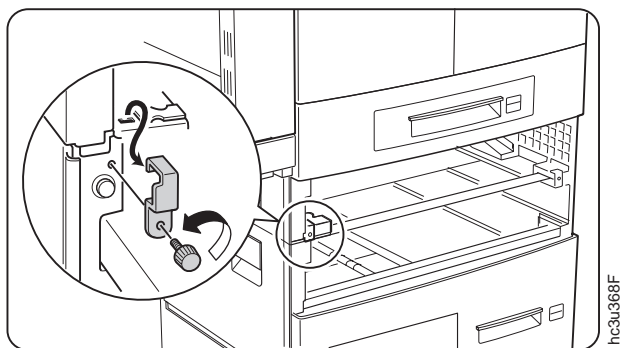
5. プリンター本体からトレイ 2 を取り外します。2500 枚給紙ユニットからトレイ 3 を取り外します。



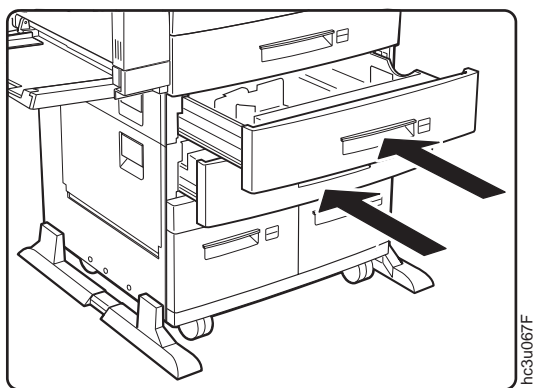
6. 右側の取り付け金具のねじを外し、取り付け金具を取り外します。ねじと取り付け金具は保管しておきます。



7. 左側の取り付け金具のねじを外し、取り付け金具を取り外します。ねじと取り付け金具は保管しておきます。



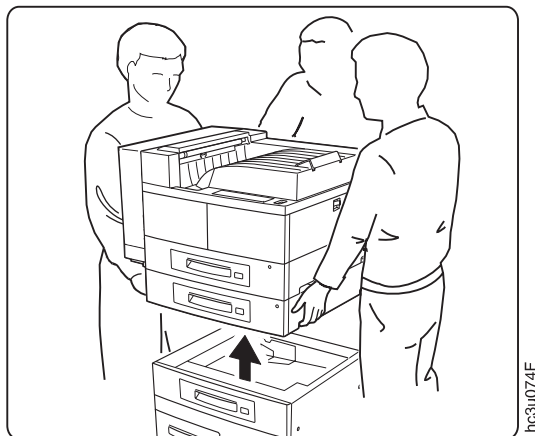
8. トレイ 2 とトレイ 3 をプリンターに取り付けます。



9. 3人でプリンターを持ち上げ、2500枚給紙ユニットから外します。

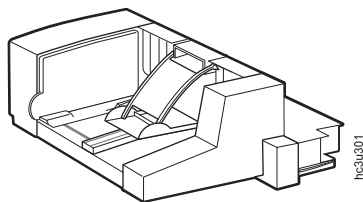
⚠ 注意

<2-26> プリンター本体の重量は約 45 kg です (2500 枚給紙ユニットとフィニッシャーは含みません)。持ち上げるときは 3 人で行ってください。持ち上げるときは十分に注意してください。



封筒トレイ

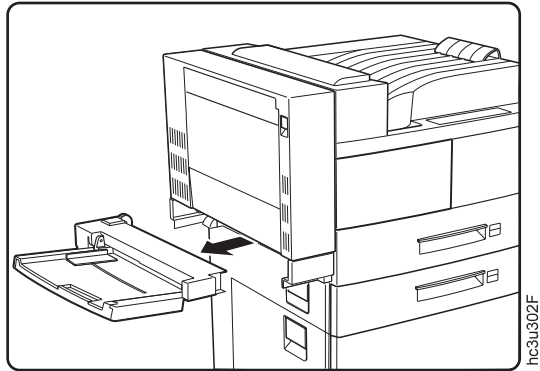
オプションの封筒トレイには封筒が 100 枚まで入ります (封筒の種類によっては、最大収容枚数がもっと少なくなります)。封筒トレイを取り付けるときは、あらかじめ補助トレイを取り外します。封筒トレイと補助トレイは、同時には装着できません。



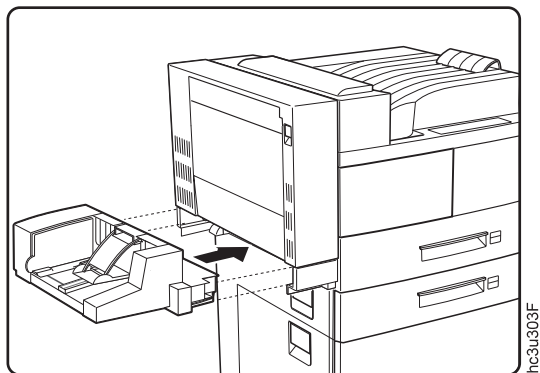
重要: 両面印刷ユニットを開くときは、必ずその前に封筒トレイを取り外してください。

封筒トレイを取り付ける

1. プリンターの電源を切ります。
2. 電源コードをコンセントから抜きます。
3. 補助トレイを少し傾けて持ち上げ、手前に引き出して、補助トレイ取り付け部分から取り外します。



4. 封筒トレイを水平に持ち、プリンター側の補助トレイ取り付け部分に差し込みます。封筒トレイの両端から出ている 2 本の金属ピンが、プリンター側の穴にきちんと差し込まれるようにします。

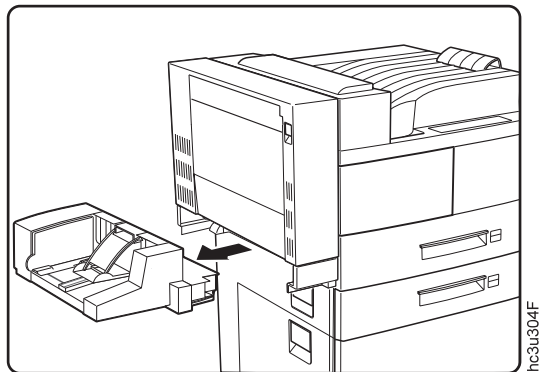


封筒トレイを取り外す

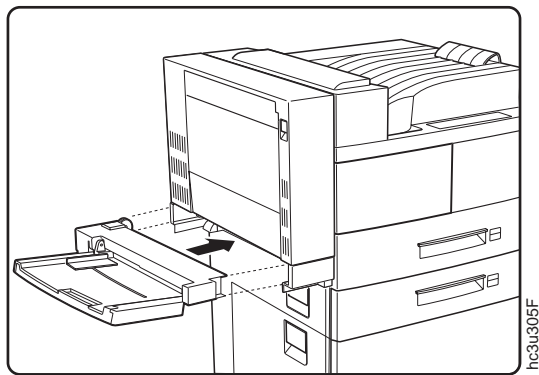
注意

<2-36> 補助トレイか封筒トレイを付けてからプリンターの電源を入れてください。

1. プリンターの電源を切ります。
2. 電源コードをコンセントから抜きます。
3. 封筒トレイを少し傾けて持ち上げ、手前に引き出して、プリンター側の補助トレイ取り付け部分から取り外します。



4. 補助トレイを水平に持ち、補助トレイ取り付け部分の中に差し込みます。



フィニッシャー

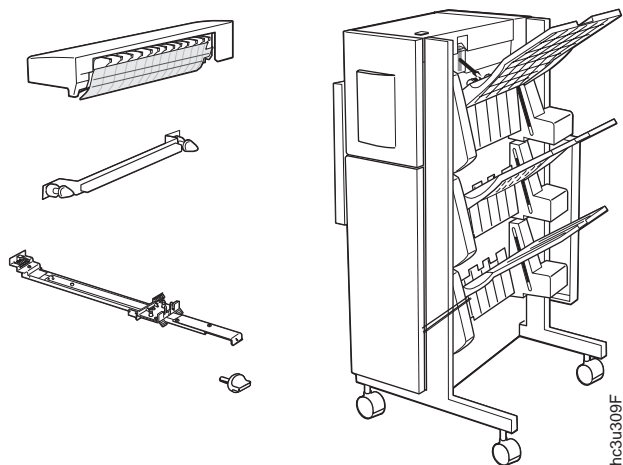
フィニッシャーには、次の特長があります。

- 2000 枚の用紙収容能力
- ステープル（ホチキス）機能
- オフセット・スタック（仕分け出力）機能

フィニッシャーには 3 つの排紙トレイがあります。それぞれ 670 枚ずつ収容できます（ステープルを使わないとき）。ステープルを使うときは、とじた束を 100 セットまで収容できます。フィニッシャーを使うときの注意事項については、『サイズ』（57 ページ）の注を参照してください。

注:

1. フィニッシャーを取り付けるためには、2500 枚給紙ユニットを先に取り付けておく必要があります。
2. フィニッシャーは、1 つの印刷のジョブの中では 1 種類の用紙サイズだけを処理できます。1 つの印刷ジョブに、用紙サイズが 2 種類以上含まれているときは、フィニッシャーに排紙しないでください。
3. ステープルの補充が必要なときは、『フィニッシャー用ステープル（ホチキスの針）を補充する』（215 ページ）を参照してください。



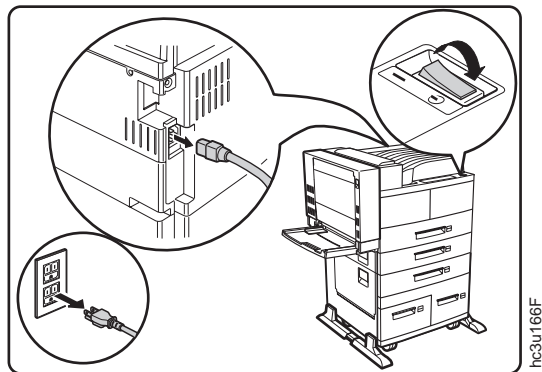
重要:

- フィニッシャーの上に飲み物を置かないでください。
- ドッキング・ステーションの通気孔をふさがないでください。

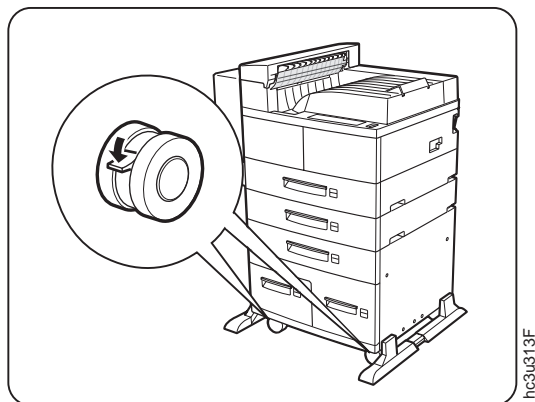
- 水平搬送部の上に、用紙の束などの重い物を置かないでください。
- フィニッシャーを移動するときに、トレイをつかまないでください。

フィニッシャーを取り付ける

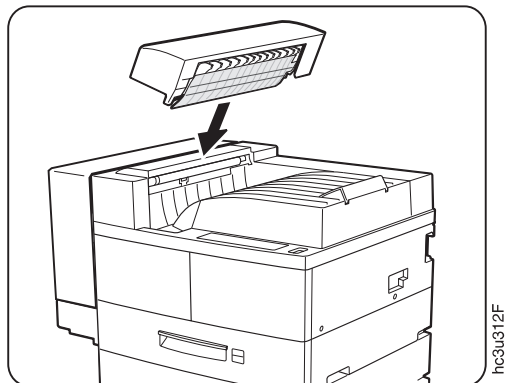
1. 2500 枚給紙ユニットをまだ取り付けしていないときは、取り付けてください。
『2500 枚給紙ユニット (トレイ 3、4、5) を取り付ける』 (260 ページ) を参照してください。
2. フィニッシャーの梱包をときます。フィニッシャーに付属している手順書を参照してください。
3. プリンターの電源を切ります。
4. 電源コードをコンセントから抜きます。



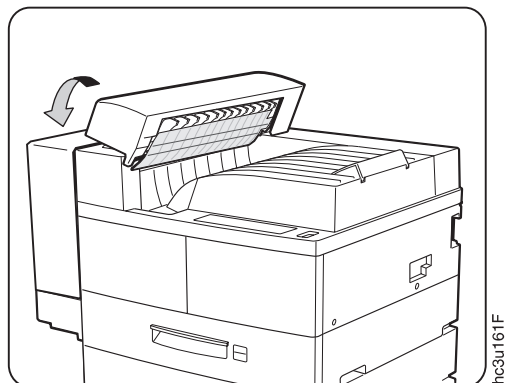
5. プリンターの背面から電源コードを外します。
6. 2500 枚給紙ユニットの前側の車輪をロックします。



7. 図のように、ドッキング・ステーションをプリンターの上部に取り付けます。
- a. ドッキング・ステーションの中心部分 (透明プラスチックの用紙送りガイドの裏側) を、メイン・トレイ排紙口 (プリンターのメイン排紙トレイへの用紙出口のカバー) の上に当てます。ドッキング・ステーションの側の L 字型に出ている突起の部分と、ドッキング・ステーション本体で、プリンターの用紙出口のところをくわえ込むように取り付けてください。

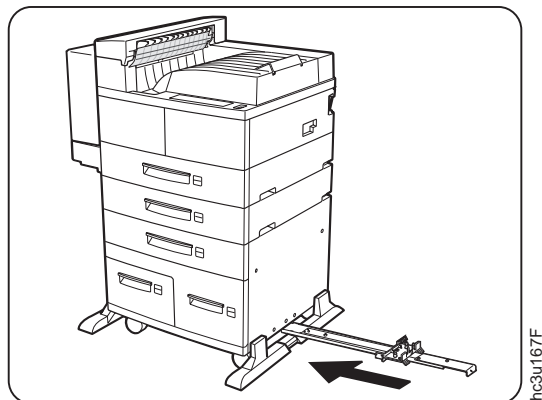


- b. ドッキング・ステーションの固定用のツメが 2 本出ている側を押し下げます。カチッと音がするまではめ込み、しっかりと固定します。

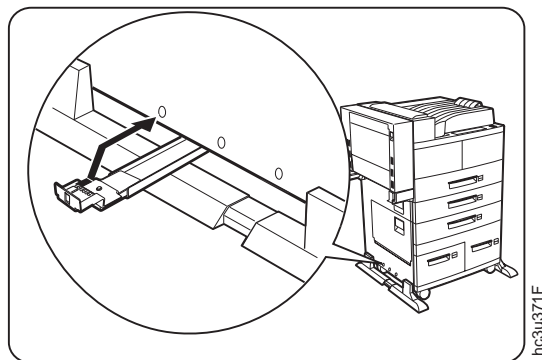


8. ガイド・レールを取り付けます。

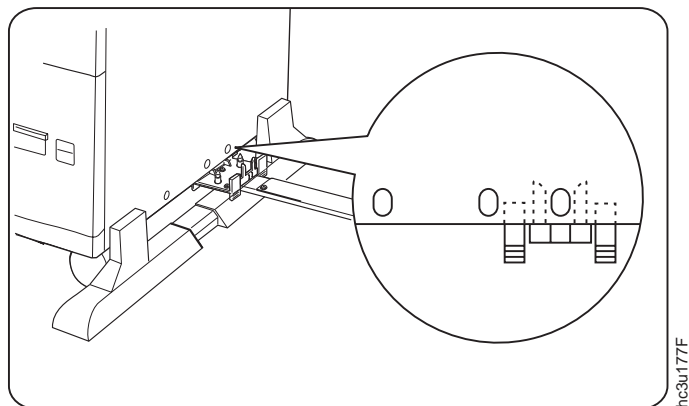
- a. ガイド・レールをプリンターの下に通します。ガイド・レールの取り付け用の出っばりの付いている端を、プリンターの右側から、2500 枚給紙ユニットの下を通して、両面印刷ユニットの側に出してください。ガイド・レールの両端は、プリンターの下から出るようにします。



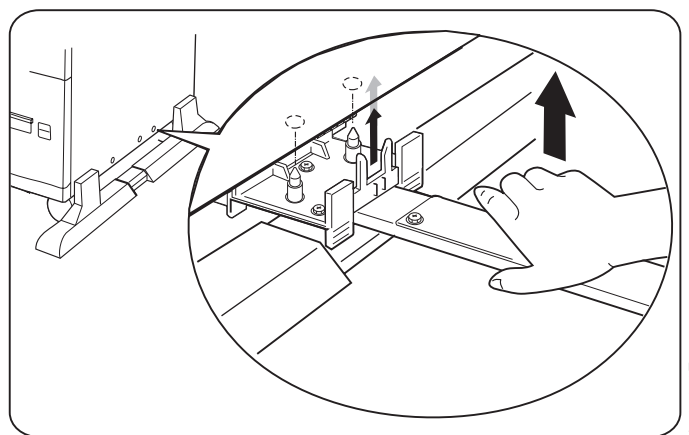
- b. ガイド・レールの端の取り付け用の出っばりを、2500 枚給紙ユニットの左側 (両面印刷ユニット側) の 3 つ目の穴に掛けます。



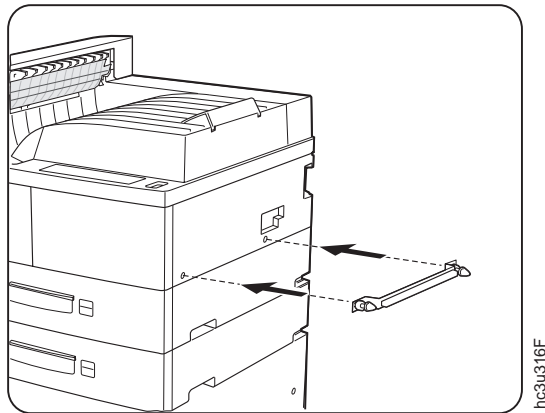
- c. 2500 枚給紙ユニットの右側へ行き、2500 枚給紙ユニットのカバーの 3 つ目の穴とガイド・レールの位置を合わせます。ガイド・レール上の取り付け金具から 2 本のプラスチックのピンが立っています。2500 枚給紙ユニットのカバーの 3 つ目の穴が、ピンとピンの間の中央に来るようにしてください。取り付け金具上のプラスチックのピンやツメは、カバーの背後に収まるようにします。



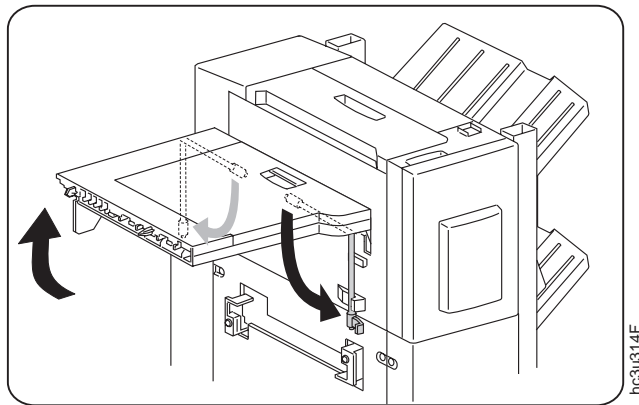
- d. ガイド・レールの位置が合ったら、図に示すようにガイド・レールを持ち上げ、ガイド・レールの金属ピンを、2500 枚給紙ユニットの下部の穴にはめ込みます (2500 枚給紙ユニット下部の穴は見えません)。



9. ケーブル保護金具をプリンターの右側に取り付けます。ケーブル保護金具に付いている 2 本の大きなねじを、プリンター横のねじ穴に差し込みます。ねじを手で締めます。

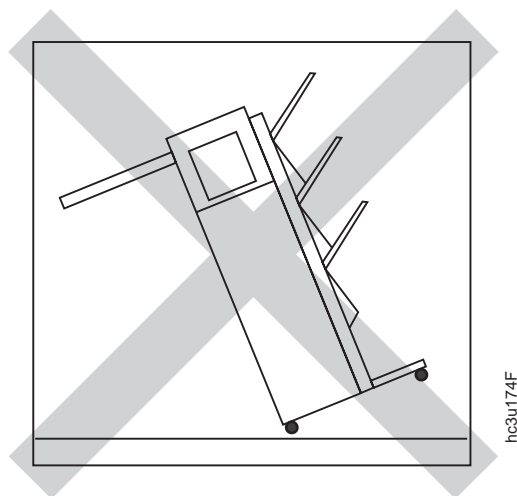


10. 水平搬送部を持ち、水平搬送部の裏側に折りたたまれていた 2 本の固定用金具をストッパーで止まるまで下ろします。

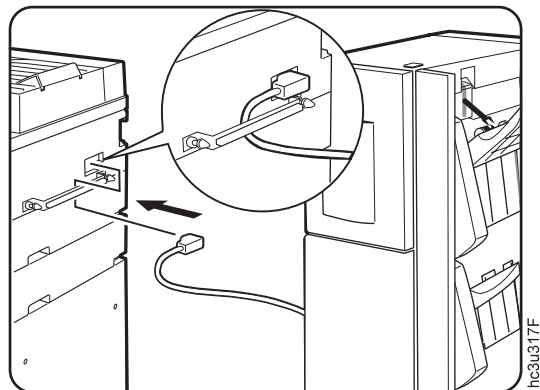


11. 2000 枚フィニッシャーを、接続ケーブルが届く位置までプリンターに近づけます。

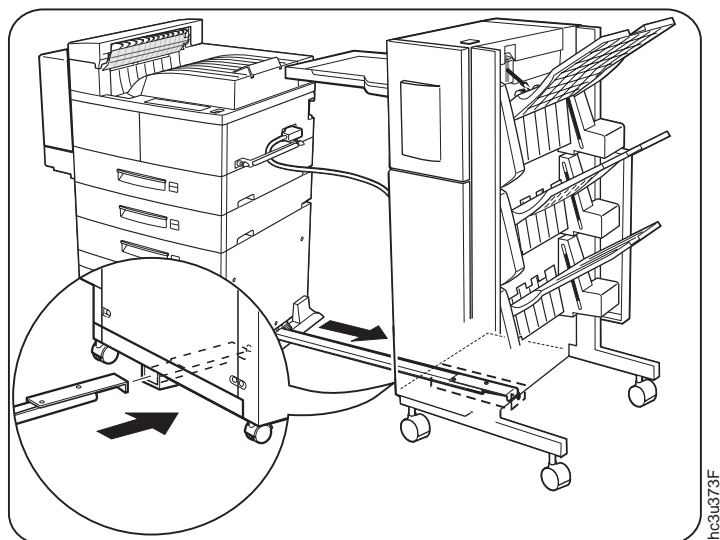
重要: フィニッシャーを移動するときは注意してください。フィニッシャーは、プリンターに装着していないときは不安定で、水平搬送部の側に倒れてしまいます。



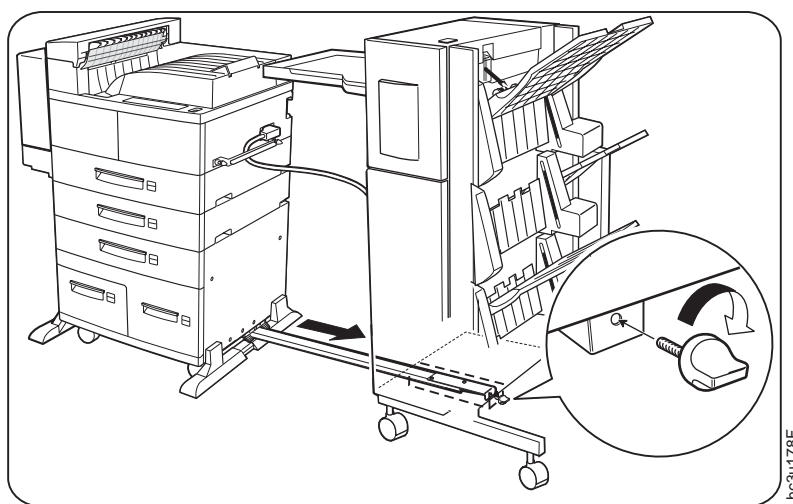
12. フィニッシャーの電源コードを、ケーブル保護金具の後ろを通して、プリンターのコンセントに差し込みます。



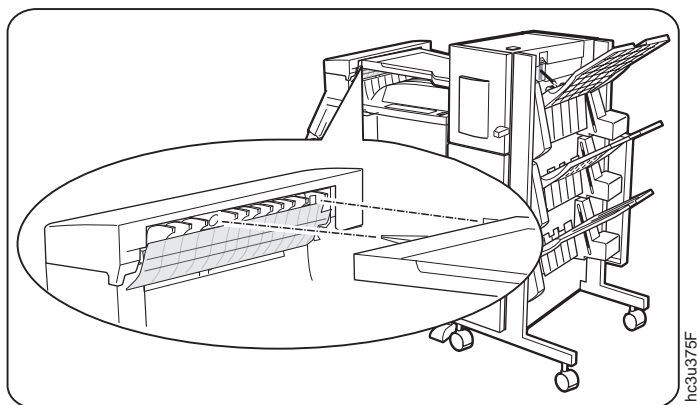
13. ガイド・レールの端をフィニッシャーの下部の開口部に差し込み、フィニッシャーの反対側の金具のところで止まるまで押し込みます。



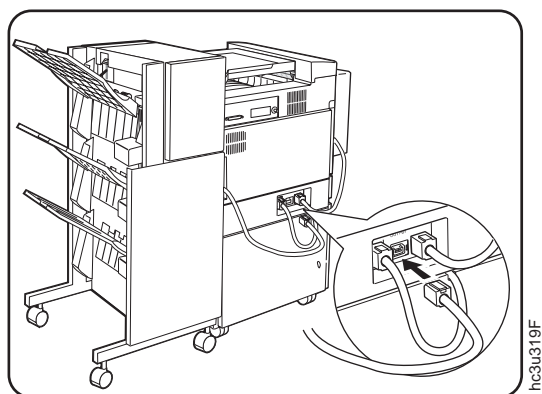
14. ガイド・レールの端にあるつまみねじを締め、フィニッシャーを固定します。



15. フィニッシャーをプリンター側に静かに押し、水平搬送部がドッキング・ステーションにぴったりと収まるまで動かします。



16. フィニッシャーの接続ケーブルを、図に示すようにプリンターの出力 (Output) コネクタに差し込みます。



17. プリンターの電源コードを、プリンター背面のコネクタに差し込みます。
18. 電源コードをコンセントに差し込み、電源を入れます。プリンターの起動中、フィニッシャーのトレイは上下に動きます。
19. プリンター構成ページを印刷します。「INSTALLED OPTIONS」の項目に、フィニッシャーが載っていることを確かめます。

「一時停止」ボタンについて

「一時停止」ボタンによって、フィニッシャーの動作を中断し、トレイから印刷出力を取り出したり、ステープルを補充したりできます。フィニッシャーは、現在実行中のジョブの終わりで動作を一時的に停止します。フィニッシャーの動作を再開するときは、「一時停止」ボタンをもう一度押します。

注:

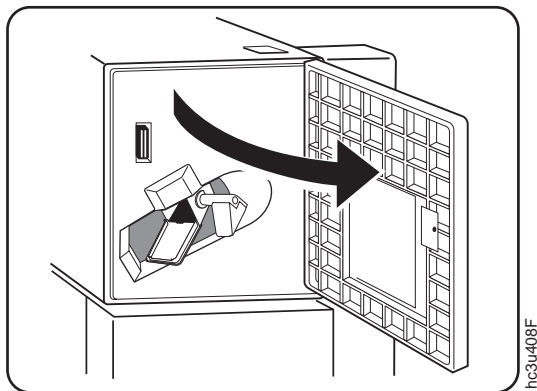
1. 「一時停止」ボタンのランプは、フィニッシャーが動作を中断すると点灯します。
2. フィニッシャーの動作中は、「一時停止」ボタンのランプは消えています。



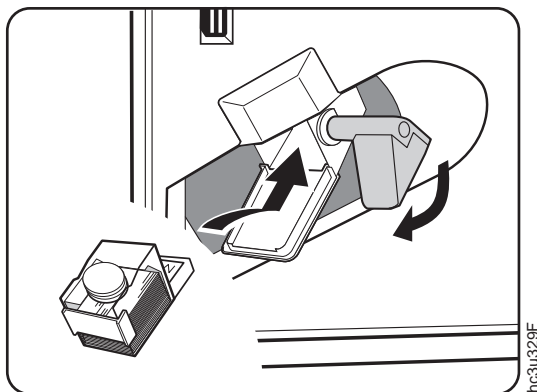
ステープル・カートリッジを取り付ける

ステープル・カートリッジ内のステープル (ホチキスの針) を補充するときは、『フィニッシャー用ステープル (ホチキスの針) を補充する』 (215 ページ) を参照してください。ステープル・カートリッジがフィニッシャーに付いていなかったときは、次のようにして取り付けてください。

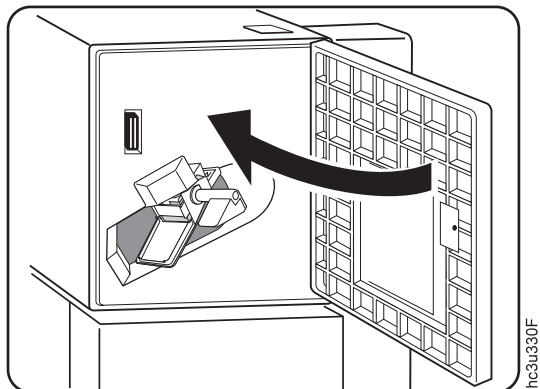
1. フィニッシャーのカバー H を開きます。



2. ステープル・カートリッジをフィニッシャーに押し込みます (無理に押し込まないでください)。わきにあるオレンジ色のレバーが、カチッと音をたてて上向きになります。

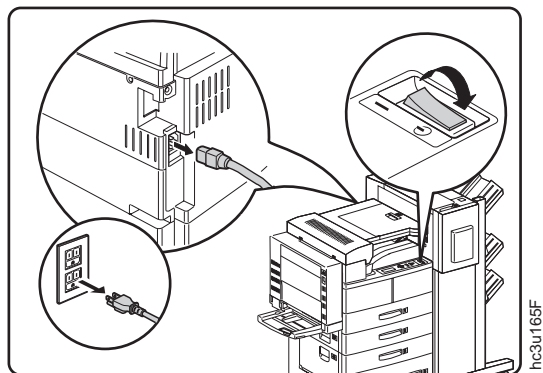


3. カバー H を閉じます。



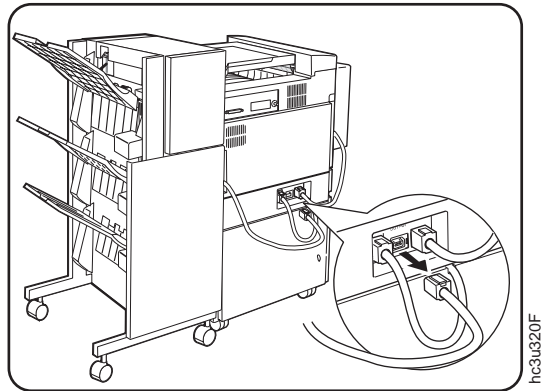
フィニッシャーを取り外す

1. プリンターの電源を切ります。
2. 電源コードをコンセントから抜きます。

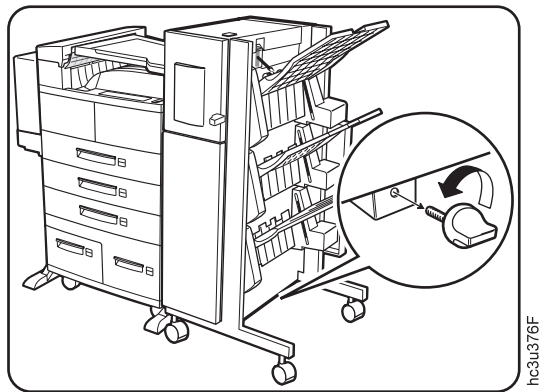


3. プリンターの背面から電源コードを外します。

4. プリンターからフィニッシャーの接続ケーブルを外します。

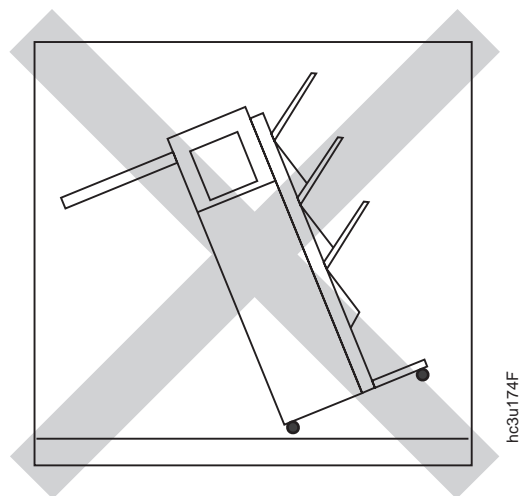


5. ガイド・レールの端のつまみねじを外します。

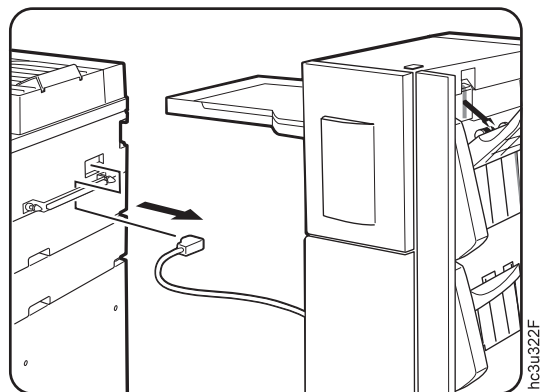


6. フィニッシャーをプリンターから静かに離します。フィニッシャーの電源コードをプリンターから外します。

重要: フィニッシャーを移動するときは注意してください。フィニッシャーは、プリンターに装着していないときは不安定で、水平搬送部の側に倒れてしまいます。

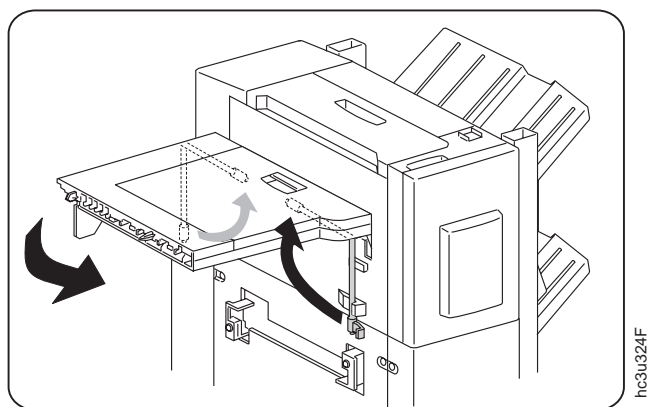


hc3u174F

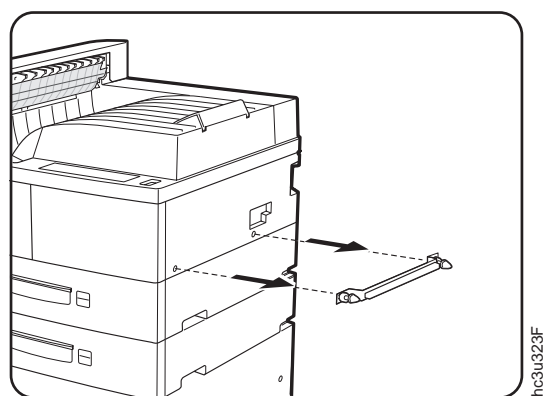


hc3u1322F

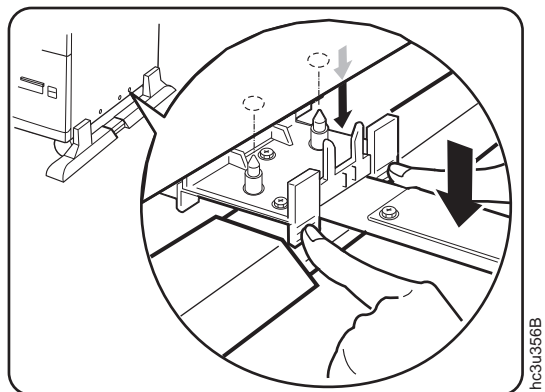
7. 水平搬送部を少し持ち上げて、2本の固定用金具を保管位置に折り畳み、水平搬送部を下ろします。



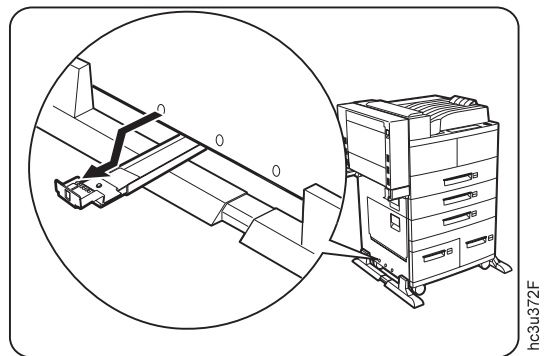
8. ねじを緩めて、プリンターの右側からケーブル保護金具を外します。



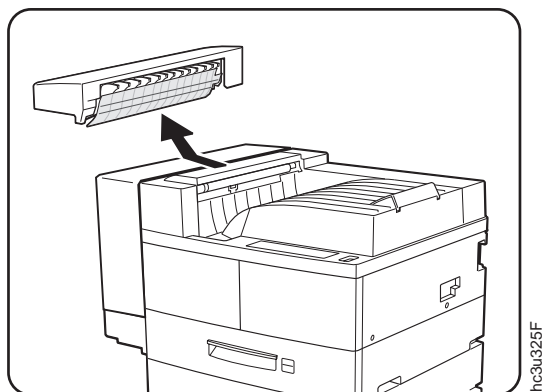
9. ガイド・レール取り付け金具のプラスチックのツメを押して、ロックを解除します。ガイド・レールを押し下げて、プリンターから取り付け金具を外します。



10. 2500 枚給紙ユニットの左側の穴に掛けていたガイド・レールを取り外します。



11. ドッキング・ステーションを両面印刷ユニット側に引いて、固定用のツメを外します。ドッキング・ステーションを持ち上げてプリンターから取り外します。



第9章 ネットワーク・アドレスの設定

重要

プリンターのネットワーク・アドレスの設定は、ネットワークの管理者か、ネットワーク・アドレスに詳しい方が行ってください。イーサネット用またはトークンリング用のカードを設定するときは、次のマニュアルを参照してください。

- イーサネットおよびトークンリング構成の手引き

本章では、操作パネルから次の値を設定する方法を説明します。

- IP アドレス
- サブネット・マスク
- ゲートウェイ・アドレス
- ローカル管理 MAC アドレス

注: MAC アドレスは汎用管理アドレス (GAA) ですが、ローカル管理アドレス (LAA、代替アドレスともいいます) に変更することもできます。

IP アドレス、サブネット・マスク、ゲートウェイ・アドレスを設定する

プリンターの IP アドレス、サブネット・マスク、ゲートウェイ・アドレスを設定するには、次のようにします。

1. [オンライン] を押して、プリンターを「オフライン」にします。
2. [メニュー] を数回押して「ETHERNET メニュー」または「TOKEN RING メニュー」を表示させます。
3. [項目] を数回押して、変更するアドレス（「IP ADDRESS」、「SUBNET MASK」、「GATEWAY ADDRESS」）を表示させます。以下では例として、「IP ADDRESS」を変更します。
4. [実行] を押します。IP アドレスをまだ設定していないプリンターの場合、操作パネルには、次のように表示されます。

IP ADDRESS 0<0.0.0 *

「<」は、これから値を変更しようとしている場所を示します。

5. [値] を繰り返し押して、設定したい値を表示させます。有効なアドレスの値は 0 ~ 255 です。[シフト] を押しながら [値] を押すと、値が減っていきます。キーを押したままにすると、値が 10 ずつ増えたり減ったりします。
6. 設定したい値が表示されたら、[実行] を押します。「<」は次の値に移ります。たとえば、次のようになります。
10.0<0.0
7. [値] を繰り返し押して、設定したい値を表示させ [実行] を押します。
8. 手順 7 を繰り返し、4 つの値をすべて設定します。次のようにアスタリスク (*) が表示されると、アドレスが確定します。
9.99.40.2 *
9. [オンライン] を押します。「I/O ショキカチュウ」と表示され、設定したアドレスが保存されます。この間はプリンターの電源を切らないでください。保存が終わると「インサツカノウ」になります。

ローカル管理 MAC アドレス (LAA) を設定する

ネットワーク管理者からひとこと

トークンリング用ネットワーク・カードの表面には、MAC アドレスが印字されています。カード自体も、この MAC アドレスをデータとして内部に持っています。MAC アドレスは、カードごとに違い、重複することはありません。通常は、カードの MAC アドレスをそのままネットワークの管理に使用します。しかし、プリンター上で MAC アドレスの代わりにローカル管理アドレス (LAA、代替アドレスともいいます) を定義して、ネットワークの管理に使うこともあります。プリンターを工場出荷時の状態にリセットすると、定義した LAA は元の MAC アドレスに戻ります。LAA はネットワーク内で重複できません。LAA に指定する値は、ネットワークの管理者にご相談ください。

プリンターの LAA アドレスを変更するには、次のようにします。

1. [オンライン] を押して、プリンターを「オフライン」にします。
2. [メニュー] を数回押して「TOKEN RING メニュー」を表示させます。
3. [項目] を数回押して「MAC アドレス」を表示させます。
4. [実行] を押します。MAC アドレスをまだ変更していないプリンターの場合、操作パネルには、カードが持っている MAC アドレスが表示されます。たとえば、次のように表示されます。

MAC アドレス 01<
04-AC-9A-00-00

「<」は、これから値を変更しようとしている場所を示します。最初に変更する値（この場合は 01）は「MAC アドレス」と同じ行に表示されます。

5. [値] を繰り返し押して、設定したい値を表示させます。有効なアドレスの値は、16 進数で 00 ~ FF (10 進数の 255) です。[シフト] を押しながら [値] を押すと、値が減っていきます。キーを押したままにすると、値が 10 ずつ増えたり減ったりします。
6. 設定したい値が表示されたら [実行] を押します。「<」は 次の値に移ります。たとえば、次のようになります。

04<AC-9A-00-00

7. [値] を繰り返し押して、設定したい値を表示させ [実行] を押します。
8. 手順 7 を繰り返し、6 つの値をすべて設定します。次のようにアスタリスク (*) が表示されると、アドレスが確定します。

MAC アドレス 01-
04-9A-01-02-02 *

9. [オンライン] を押します。「I/O ショキカチュウ」と表示され、設定したアドレスが保存されます。この間は、プリンターの電源を切らないでください。保存が終わると「インサツカノウ」になります。

